

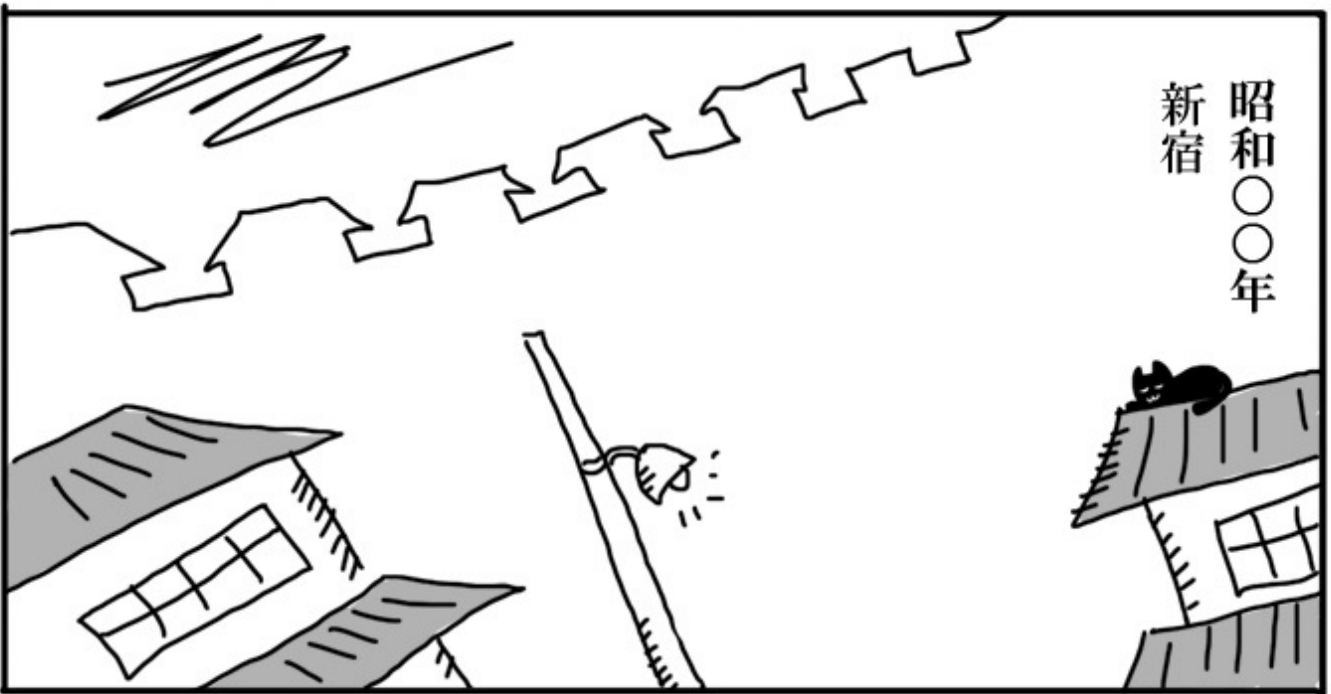


眉山  
びざん

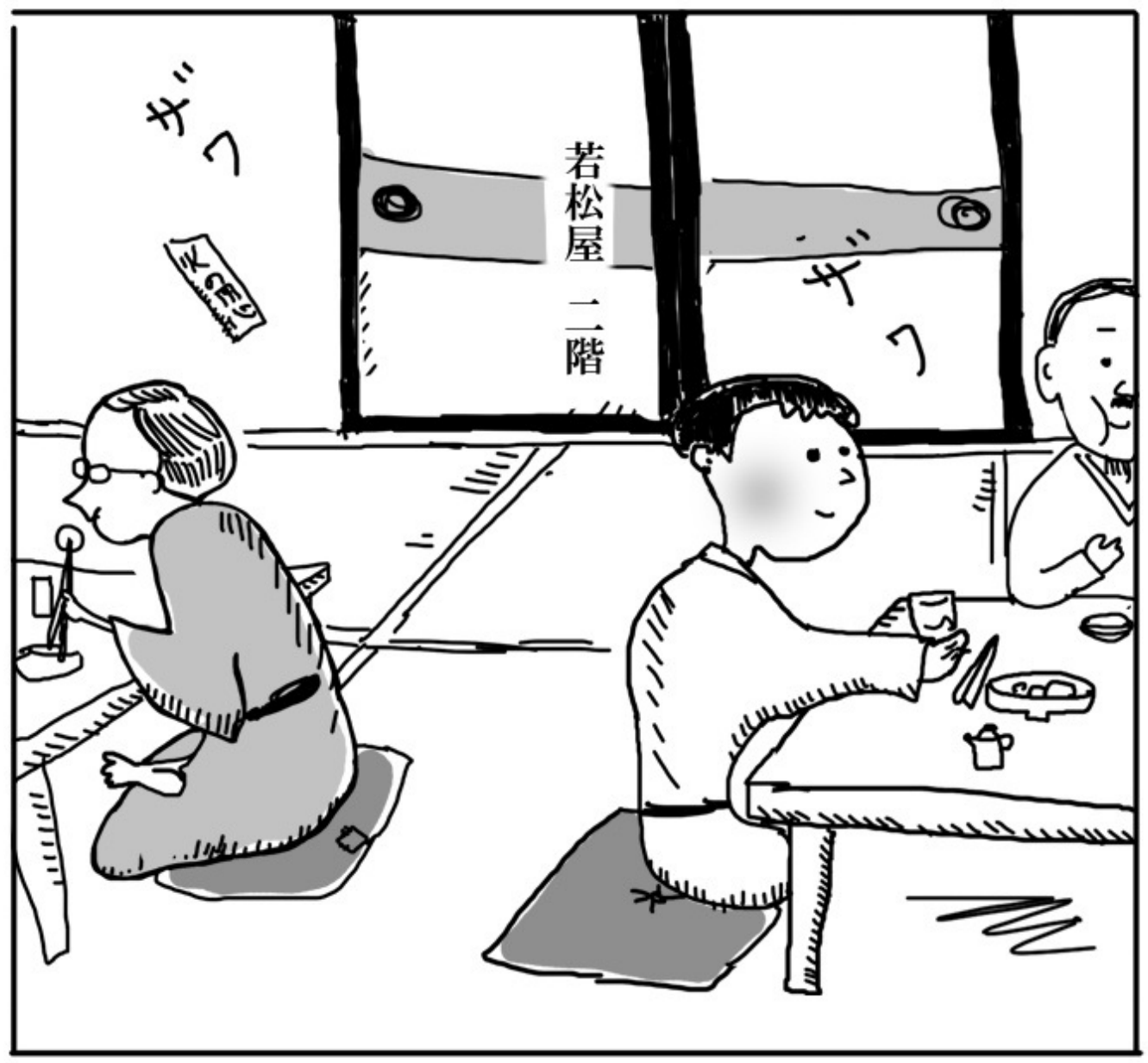
原作  
漫画

太宰治  
栗

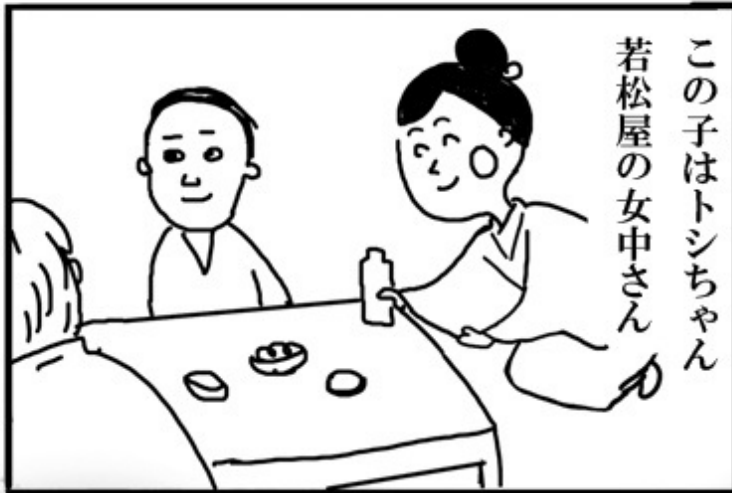
昭和〇〇年  
新宿



若松屋  
二階







トシちゃんは私の連れを、皆作家仲間だと  
思い込んでいた。  
以前、川上という名前の友人を  
作家の川上眉山と間違えたことから  
影で眉山と呼ぶようになった。



あだ名の通り眉だけは  
美しい三日月型だった。

この眉山、  
飯よりも小説が好きらしいが…

数日前…

トシちゃん



えっ!?

ほんととは橋田だけど…

こちら林芙美子先生

はやしふみこ



林芙美子先生って  
てつきり女の方だと  
思っていました

はやしふみこ



高浜虚子という男の作家も  
いるだろうか?

たかはまきよこ

えっ!?



うっすん

トシちゃん…

だめだ  
キリッ

あまりに無知で馬鹿だから  
つい意地悪したくなる







おしっこ我慢してたんだな...

お

い

あ

い

あ

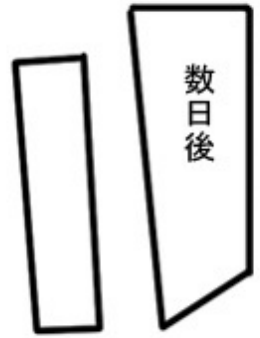
便所といえばさ、  
前に誰かが  
貴婦人はおしっこする時  
しやがまないってだましたろ

眉山はほんとあきれる

あれ信じてやっちゃったらしいよ  
ひどい惨事だったみたいだよ

自分じゃないって  
嘘ついたんだとか







その後、橋田さんは  
用事があるとかで帰って行った



まさか！



わたし、子供のころ、お便所へ行った事が無いような顔をしているって、よく言われたものだわ。



いやいや、君はいつでもたっぴいま便所から出て来ましたって顔をしているよ…

まあ、ひどい



あっ…そうそう



さっきその本屋で買いましたよ先生の名前があったので



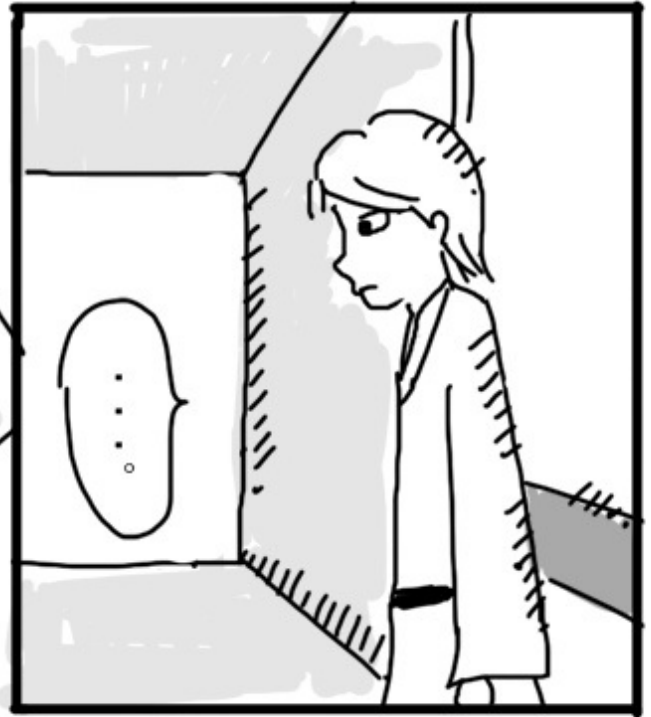
あ！



何するんですか！







今月号のあの雑誌、私の批判だらけだった



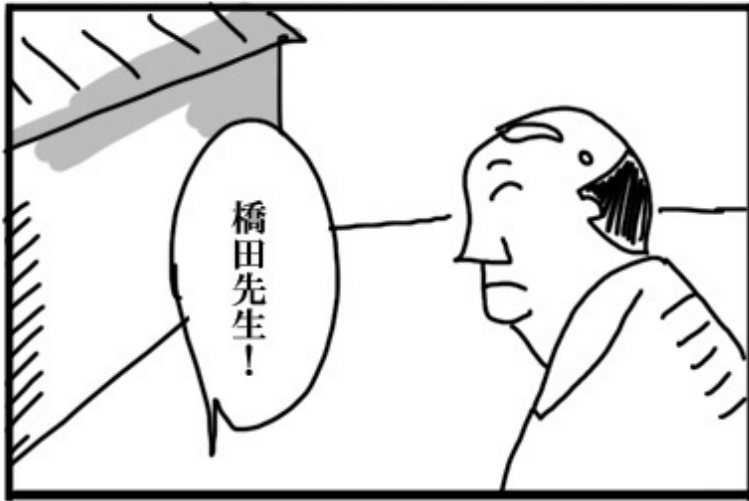
無知な眉山に  
けるりとした顔で  
読まれたくない  
私の何がわかるのか！



あゝ腹立つ！

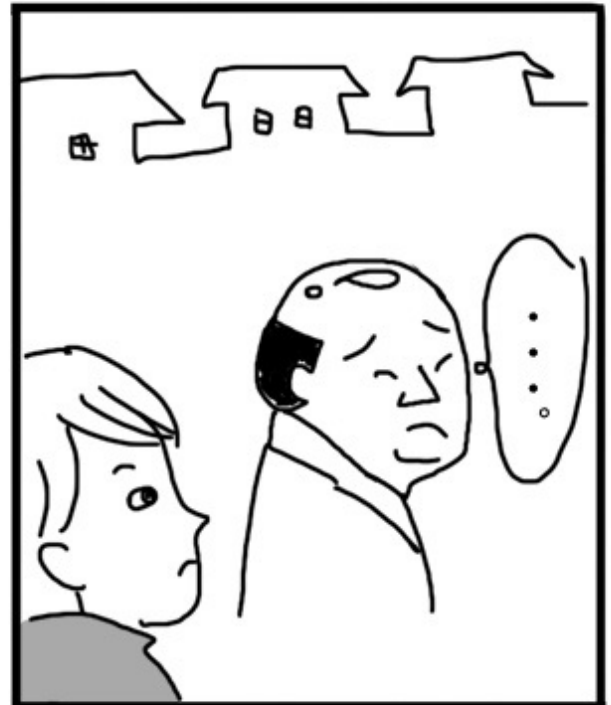


ほんとに具合わるくなってきた...



おや

私はそれから  
十日ほど寝込んだ



聞きましたか?  
眉山のこと





階段の上り下りの足音も  
病気で体が重かったんでしよう



いい子でしたね

本当にいい子でした

他へ行きましょう

あそこでは飲めない

同感です。

僕たちは、その日から、  
ふっと河岸をかえた。

